流や関係人口の拡大につながる取組として実施している。

質　国際交流事業の医療通訳システムの利用状況や費用対効果、不用額が生じた理由は何か。

答　（生涯学習推進課）
外国人患者等への対応を想定した仕組みであり、実際の利用件数は限定的であった。不用額は利用実績等によるもので、今後も必要性や利用状況を踏まえて運用を検討する。



クライミング大会

質　教育費に多額の不用額があるが、学校施設工事、補助事業、就学援助等の各事業で不用額が発生した理由は何か。

答　（教育課）
工事費や事業費の確定、対象者・申請件数の実績、補助事業の精算などにより不用額が生じた。必要な事業は実施した上で、実績との差額が不用額となったものである。

財政ほか

質　財政調整基金は今後減少する見込みがあるが、災害など不測の事態に備えた基金残高をどのように考えるか。

答　（政策推進課）
今後の大型事業等により基金を取り崩す可能性がある一方、災害等への備えも必要である。一般的な目安も踏まえつつ、財政状況を見ながら一定額を確保できるよう努める。

質　企業版ふるさと納税について、寄附実績の推移、企業への働きかけ、制度活用の状況をどのように評価しているか。

答　（政策推進課）
年度によって寄附額に変動はあるが、企業への働きかけを行い寄附につなげている。今後も事業の趣旨や町の取組を企業に伝え、寄附の確保に取り組む。

一般会計決算審査特別委員会報告書（抜粋）

1．審査の結果　採決の結果、賛成全員で認定すべきものと決定しました。

2．審査の内容　歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。なお、次のことについて留意されたい。

⑴　大規模事業を控える中で、今後の安定的な財政運営に努められたい。

⑵　官民連携事業について、回収計画、契約及び工程を適切に管理されたい。

⑶　不用額の縮減に向け、予算積算の精度向上と執行及び進行管理を徹底されたい。

⑷　使用料の収入未済については、確実に収納するよう取り組まれたい。